

隼人族の森を渡る風

創造の現場から 第19回

森の彫刻家 上床利秋

テレビで見かける彫刻作品

アメリカ大統領執務室といえれば誰もが幾度もテレビニュースで見ただことのある、おそらく世界で最もよく知られたオフィスの一つだろう。大統領がそこをバックに世界に向けて発言している姿といえは、同じ場所を皆イメージしている。

調べてみると、その執務室は楕円形をしており、オーバルオフィスと呼ばれているらしい。歴代大統領が執務室として利用しており、大統領が変わるたびにその好みで装飾も少しずつ変化している。

私は大統領がテレビに出てくるといつもそのバックに飾られているブロンズの頭像が気になる。

それは、私だけだろうか？

このオフィスにブロンズ頭像が入ったのは、ジョージ・ブッシュ元大統領の時だったという。彼はなんと、イギリスの元首相チャーチル像を飾っていた。

やがて、オバマ前大統領の時それをキング牧師像に入れ替えた。納得できる話だが、一部からはチャーチルに失礼という話も上がったらしい。

そして、現大統領トランプは両像ともオフィスに入れており、時折主にキング牧師像とともにテレビニュースで映像になる。

頭像は文字通り頭だけのブロンズ像であるが、キング牧師のイメージが実に味わい深く表現されており、名品だ。

特に、テレビ画面から大統領の側近役のように映るわけだから『胸像』ではなく、『頭像』のほうが画面枠に入りやすく、理解されやすい。日本人の感覚には、『頭だけ』は『コワイ』と、連想する人もいるが、和服よりも洋服を着て西洋風建築にも住むようになった日本人なのだから、彫刻にももう少しその良さを味わう文化を生活に取り入れてほしいものである。

ところで、日本の総理官邸からニュースで中継される場面に出てくる男性ブロンズ全身像は故・富永直樹作「新風」で、たくましい男性像だが、足だけがチャラツとしかテレビに出てこない。

日展会員 第一幼児教育短期大学 教授



アメリカ大統領執務室から中継されたキング牧師の頭像



日本の首相官邸にある彫刻作品。珍しく全身が映った画像

作者である富永先生は生前、この作品について「いつもほりをかぶって、あまり掃除してもらえないんだよねえ…」と、筆者に話してくれたことがある。



足だけチャラツと映ることが多い全身像

※ 画像はいずれもテレビ放送画像より使用